

# 大阪PCB廃棄物処理事業だより (No.39)

## ◎PCB廃棄物の処理状況について

操業開始（平成18年10月）から平成26年9月30日までの処理実績は下表のとおりです。

対象物	処理実績（※登録台数比率）	
	近畿2府4県【総数】	大阪市【内数】
トランス類	2,245台（69%）	1,076台（83%）
コンデンサ類	50,256台（73%）	11,396台（90%）
PCB油類	1,105本（61%）	473本（87%）

※登録台数は平成26年3月31日現在の台数。

## ◎大阪PCB廃棄物処理事業監視部会の開催について

9月24日、此花会館において大阪PCB廃棄物処理事業監視部会が開催されました。

弊社から「PCB廃棄物処理事業の進捗」について説明しました。

有識者の方々からは、処理期間の延長に関してトランス・コンデンサの未登録品への対応（掘り起し）や、JESCOの事業エリア間移動の課題、ヒヤリハット・キガカリ活動、また、作業従事者の健康管理等についてご意見をいただきました。

大阪市からは、「環境モニタリング調査結果」について問題はないとの報告がありました。

環境省からは「PCB廃棄物処理基本計画の変更」に関して、今後の処理体制や取り組みについての概要説明がありました。



## ◎安定器等・汚染物保管事業者への説明会の開催について

国の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画」変更に伴い、弊社では処理期間の延長とともに、処理体制を変更（事業エリア間移動）します。平成27年度からは、当事業所の処理対象区域である近畿2府4県に保管されている安定器等・汚染物を北九州事業所のプラズマ熔融施設において処理する予定となっています。

これを受け、9月25日には東大阪市において、近畿2府4県で初めて安定器等・汚染物を保管する事業者に対する説明会を開催し、処理対象物や処理料金の割引制度等弊社への登録から搬入までの流れをご説明しました。

安定器等・汚染物保管事業者への説明会は、今後、近畿2府4県全域で順次開催し、PCB廃棄物の適正処理推進に向けた取組みを進めてまいります。



## ◎緊急時対応訓練の実施について

今年度は「漏洩」を訓練テーマとして毎月1回緊急時対応訓練を実施しています。7月24日、8月28日には解体グループ、9月22日には液処理グループが訓練に取り組みました。

9月の訓練では、東棟においてサンプリング時にバルブから液が漏洩し、右腕に被液したとの想定で訓練を行いました。現場の担当者が防護服等を着用し、被液した作業者の緊急シャワー使用、除染処理、また、作業環境測定等の訓練を行いました。

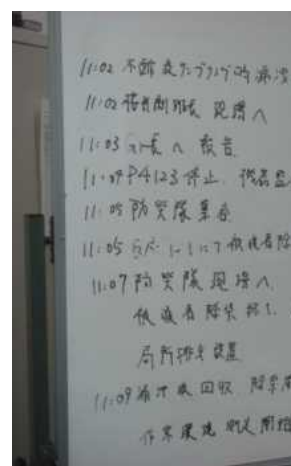
また、中央制御室では現場から情報をホワイトボードに記載することによって状況を整理し、対策本部への連絡・館内放送を行いました。

このようにグループ毎の訓練を毎月行うことで緊急時に適切な対処ができるようスキルアップを図っています。

局所排気及び防護服等の着用



情報の記載



## ◎施設見学の状況について

当施設への見学者は、平成26年9月30日現在で9,531名(1,267団体)となっています。

平成26年7月から9月の見学者数は、以下の皆様をはじめ計78名(12団体)でした。

- 7月 3日 セルビア国の大学教官等の皆様 (6名)
- 8月 4日 工学系大学生の皆様 (9名)
- 9月25日 電機機器関係業界の皆様 (24名)



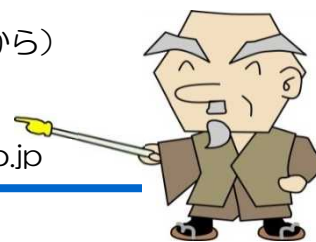
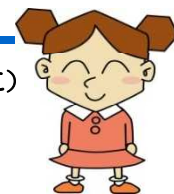
洲男(しまお)

### ☆大阪PCB廃棄物処理施設見学方法☆

- 弊社のホームページを参照または総務課へご連絡下さい。
- ・自由見学・西棟1階情報公開ルーム(月～金曜日の午前10時から午後4時まで)
- ・予約見学・西棟1階情報公開ルーム、見学者ホールなど  
毎週火、木曜日(午前10時から・午後2時から)

【問い合わせ】 日本環境安全事業(株)大阪事業所  
TEL: 06-6468-0575  
ホームページ: <http://www.jesconet.co.jp>

舞子(まいこ)



【発行】 日本環境安全事業株式会社 大阪事業所  
総務課/安全対策課/運転管理課 06-6468-0575  
営業課(弁天事務所) 06-6575-5575

べん蔵(べんそう)